

総務産業建設常任委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和6年10月24日（木） 9時55分～10時21分
 開催場所 全員協議会室
 出席委員 恩道正博 委員長、西尾雄次 副委員長
 中村 聡、磯貝幸博、中川 達、南 守雄
 欠席委員 （なし）
 オブザーバー 七田満男 議長
 傍聴者 （なし）
 説明員 松井 総務部長、北野 総務部担当部長、上前 都市整備部長、宮本 都市整備部
 担当部長、重島 消防長、山田 総務課長、安下 総務課担当課長、北 財政課
 長、奥田 企画課長、法利 企画課担当課長、宮崎 地域産業振興課長、渡辺 都
 市建設課長、四月朔日 上下水道課長、舟野 上下水道課担当課長、中本 消防
 署長、長谷川 会計課長
 事務局・書記 堀川 議会事務局長、川端 事務局次長兼参事

議 件

（１）執行部からの報告事項

・派遣職員の受入について

令和6年能登半島地震の復旧・復興に対応するため、10月1日付けで新たに石川県の任期付職員を、税務課に2名、都市建設課に1名、計3名受け入れた。配置状況については、資料のとおり、計13名となる。人件費に係る今年度の負担金、約7500万円については、12月補正予算に上程予定。

・選挙費の専決処分について

衆議院議員総選挙費、内灘町議会議員補欠選挙費の補正予算を10月9日付けで専決処分した。12月会議に専決処分承認議案を上程予定。

・令和6年度 内灘町表彰式について

11月3日（日・祝）の午前10時から、町民ホールにて開催。自治功労賞1名、自治振興賞2名、福祉賞1名、計4名の方が受賞。

・令和6年能登半島地震による罹災証明書等交付申請の申請期限について

発災からおよそ10か月が経過し、時間の経過とともに、被害の確認が困難になってきていることから、申請の期限を12月25日までとする。

【委員】

県内の他の市町の申請期限の状況は。

【説明員】

県内9の自治体が、申請期限を設けており、中能登町・かほく市は6月、白山市は7月、穴水町・津幡町・宝達志水町・川北町は9月で終了、七尾市・野々市市は12月27日終了予定とのこと。

・元気内灘とれたて市の開催について

11月17日（日）午前9時30分より役場庁舎前広場にて開催。地元産野菜の販売、キッチンカーの配置などを行う。

・内灘町土地開発公社 公有用地取得予定 進捗状況について

アカシア向栗崎2号線用地については、地権者2件のうち、1件が10月に土地売買契約を締結した。残る1件についても、引き続き交渉を図っていく。
準幹10号線用地については、地権者2件と交渉を継続中。

・奥能登豪雨に伴う石川県消防広域応援出動について

9月21日の奥能登豪雨に伴い、石川県消防広域応援出動の要請があり、内灘町消防署より9月21日から10月10日までの20日間で、延べ75人を派遣した。派遣中の事故等はなかった。

・令和6年 秋季火災予防運動の実施について

11月9日（土）から15日（金）まで11月10日（日）午前9時より、「消防本部・消防団合同火災防ぎょ訓練」が、千鳥台公民館及びその周辺で行う。

（2）その他

・石川県災害義援金について

県の災害義援金の第4次配分が決定し、奥能登6市町以外、内灘町を含む13の市町の被災者を対象に、1世帯あたり一律7万円の追加配分が決定した。また、災害障害見舞金を受給された方を対象に、一人当たり90万円の義援金の配分が決定した。

【委員】

町内の液状化被災地で実施している地質調査のデータについて、宅地所有者等が地盤改良の検討材料とするために提供してもらうことは可能か

【説明員】

国の直轄調査の結果はまだ提供されておらず、提供があり次第、出来るものについては、要望に応じて提供したい。

（以上）